

「目指せ！群馬県一、輝く学校！！」

この4月1日より、前任の大木校長の後を引き継ぎ、千代田中学校の校長として赴任いたしました大野伸二です。伝統ある千代田中学校に赴任できたことを名誉に感じるとともにその責任の重さを真摯に受けとめ、一所懸命に取り組んでいく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

本校のある千代田町は、「鶴舞う形」の群馬県の東南部である「首」の部分に位置します。近くには利根川が流れ、江戸時代には利根川を利用した江戸への水運の拠点として繁栄を誇った歴史があります。利根川がもたらす豊かな水を利用した米麦作を中心とした農業と二つの工業団地を有する、農業と工業が一体化して発展してきた町でもあります。

本校は、千代田町にある唯一の中学校であり、町の期待を担った、地域に根ざした学校です。本校の歴史は、昭和41年に、千代田村にあった永楽中学校と富永中学校の二つの学校が統合され、千代田村立千代田中学校となりました。その後、昭和57年の町制施行により千代田町立千代田中学校になり、現在に至っています。

本校の生徒数は316人、10学級、教職員数33名の中規模校です。生徒たちは明るく素直で何事にも一所懸命に取り組むことができます。そして、大事にしている校歌にある「わが力、地の塩と」という言葉の通り、「他の者を生かす力となれ」これが本校の伝統となっています。

本校の教育目標は「愛校心をもつ、たくましく生きる力を身につけた生徒」の育成です。また学校教育目標の具体目標に以下の3点をあげております。

- | |
|--|
| ○自ら意欲的に学び、正しく判断できる生徒（知） かしこさ |
| ○思いやりと感謝の心を持ち、主体的に行動できる生徒（徳） やさしさ |
| ○あかるく健康で活力ある生徒（体） たくましさ 1 |

これらの目標はこれからの変化の激しい時代を生きていく生徒達にとって欠かすことのできない「生きる力」であると考えています。そのためにも教職員が常に向上心を持って全力で生徒の教育に向かい合っていきます。また、生徒も教職員もともに生き生きとする教育活動を通して、生徒、そして保護者や地域の方々から信頼される学校づくりをすすめてまいります。今年度も、「目指せ！群馬県一、輝く学校！！」をスローガンにかかげ、授業、学校行事、部活動等を通して、さまざまな人との関わりの中で、苦しいことから逃げず、また失敗を恐れず、積極的に困難なことに対しても挑戦していける「かしこさ」、「やさしさ」、「たくましさ」を合わせ持った生徒づくりをめざし最大限努力して参ります。今後も家庭、地域と連携し「魅力ある学校づくり」の実現に向けて取り組んでいきたいと考えております。保護者の皆様、そして地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

平成30年4月1日

群馬県邑楽郡千代田町立千代田中学校
校長 大野伸二